

大会名称: 第73回国民体育大会 バasketボール競技会  
(福井しあわせ元気国体2018 バasketボール競技会)

開催場所: 福井市体育館 Fコート

試合区分: No. 4 少年男子 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月1日(月)

開始時間: 10:00

終了時間: 11:30



主審: 漆間 大吾

副審: 川井 剛

<b>静岡</b> (東海)	○ <b>113</b>	30 — 14 26 — 14 22 — 16 35 — 20 — — —	● <b>64</b>	<b>香川</b> (四国)
-------------------	-----------------	---	----------------	-------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	神田 誠仁	4	0	1	2	1	2	8
5	*	杉山 裕介	12	0	5	2	0	8	2
6	*	田中 勇樹	14	2	3	2	1	2	5
7		関屋 心	17	0	7	3	0	2	3
8		山村 祥太郎	12	4	0	0	0	3	1
9	*	菊地 広人	16	2	5	0	1	2	4
10		今井田 大輝	5	1	0	2	1	1	1
11		永井 涼也	9	1	3	0	1	4	0
12		リュウ ヤハオ	6	0	3	0	4	2	1
13		市川 真人	8	0	4	0	3	4	0
14	*	セコウ デュクレ	10	0	5	0	2	8	0
HC		後藤 正規 / TEAM							
		合計	113	10	36	11	14	38	25

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	辻野 拓真	4	0	2	0	0	4	2
5	*	木内 光輝	5	0	2	1	0	4	0
6		前田 夢輝	2	0	1	0	0	4	0
7		林 優人	—	—	—	—	—	—	—
8		小澤 康太	6	2	0	0	0	4	3
9		札野 巧真	14	2	3	2	0	3	1
10		野村 俊輔	0	0	0	0	0	0	1
11	*	松尾 海我	6	1	1	1	0	2	2
12		林 怜建	9	3	0	0	0	1	1
13	*	黒山 晃輝	7	1	2	0	0	10	0
14	*	中本 祥太	11	3	1	0	0	3	0
HC		高橋 大輔 / TEAM							
		合計	64	12	12	4	0	35	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。高さを誇る静岡はインサイド#14の活躍でペースをつかむ。開始2分、香川も#11のアウトサイドショット、速攻などで対抗する。静岡はリバウンドで優位に立つ。香川は合わせのプレーや1対1で活路を見出そうとするが静岡の高さを気にしてリングにことごとく嫌われ、30-14で終了。  
 第2ピリオド、香川はオールコート1-2-1ゾーンプレスに変え、流れを引き戻そうとする。香川#12の3Pが決まるが、静岡はドライブが効果的に決まり、流れを渡さない。香川はディフェンスリバウンドをがんばり、このピリオド3本の3Pを決める。静岡は堅い守りから#9が2連続3Pを決め、56-28で前半終了。  
 第3ピリオド、追いかける香川はスクリーンプレーから果敢にシュートに向かうが、ことごとく高さに阻まれる。一方の静岡は1対1からの鋭いドライブを繰り返し、香川は止められない。香川は#12、#9の3Pで応酬するが静岡のリバウンドからの速攻をおさえられない。78-44でさらに点差を広げ終了。  
 第4ピリオド、逆転を狙う香川は、積極的にトランプを仕掛け、持ち前のスピードでシュートを試みるが、静岡のスピードがさらに上回り得点を量産する。3分、89点目が決まった時点で香川はたまたまずタイムアウト。高さに勝る静岡がインサイドを支配し、113-64で快勝した。一方、高さで不利ながらディフェンス、リバウンドを粘り、最後までひたむきにプレーした香川県の健闘をたたえたい。

担当者: 田中 裕明((一社)福井県バスケットボール協会) 審判員: 協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

